

令和5年度高次脳機能障害支援に係る

医療・保健・福祉関係職員研修会（オンライン研修）

脳損傷後に現れる認知機能の後遺症である高次脳機能障害は、リハビリテーションによって回復に向かいます。しかしながら、当事者や家族は障害を理解することが難しく、戸惑いや不安を抱えることも少なくありません。また、見えづらいう障害でもあることから、周囲の理解が得られにくい、アセスメントが難しいなど、支援者が対応に悩むこともあります。高次脳機能障害があってもいきいきと生活できるよう、専門職としてどのように連携しサポートしていけばよいか、一緒に考えてみませんか。

◎テーマ：「高次脳機能障害の症状と診断・支援」

（１）講義

「高次脳機能障害に出現する行動障害や精神症状の対応（仮）」

講師：足利赤十字病院 神経精神科部長 船山 道隆 氏

（２）実践報告

「高次脳機能障害の評価とリハビリテーションの取組み（仮）」

報告者：長岡赤十字病院 リハビリテーション部

言語聴覚士 上村 優里 氏

◎日 時：令和6年1月20日（土） 午後2時～4時15分

Zoomによるオンライン配信

※後日、YouTubeによるオンデマンド配信を行います。

■対象者 医療関係者（医師、看護師、作業療法士、言語聴覚士、理学療法士、医療相談員、臨床心理士、公認心理師等）、保健福祉関係職員（相談支援専門員、介護支援専門員、支援員等）、行政職員（保健師、相談員等）、ほか高次脳機能障害者の支援に携わる者
※日本医師会生涯教育講座の対象研修です。「当日（Zoom）の受講」が単位取得の必須要件となります。「後日（YouTube）の受講」は対象外となりますので、ご注意ください。【単位数：2.0/カリキュラムコード：13、78】

■申込方法 令和6年1月12日（金）までに

- ・「新潟県電子申請システム」で申込み（下記QRコードから申込フォームにリンク可能）
- ・別紙「受講申込書」により下記アドレスあてにメールで申込み（*FAX 申込不可）
（本チラシ及び受講申込書は新潟県精神保健福祉センターホームページにも掲載しています。）

◎新潟県精神保健福祉センター ホームページ URL

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/seishin/kouji20230120.html>



←申込フォームはこちらから

■問合せ先 **新潟県高次脳機能障害相談支援センター（新潟県精神保健福祉センター内）**

電話：025-280-0114 メール：ngt043040@pref.niigata.lg.jp



主催：新潟県精神保健福祉センター

後援：新潟県医師会、新潟県言語聴覚士会、新潟県作業療法士会、
新潟県理学療法士会、新潟県医療ソーシャルワーカー協会、
新潟県精神保健福祉士協会、新潟県介護支援専門員協会、
新潟県相談支援専門員協会（予定）